

鴨居地区

鴨居地区別計画推進策定委員会

地域 鴨居1～7丁目、鴨居町

緑区の東側に位置し、地区の北側に鶴見川を挟んで都筑区、南側は神奈川区、保土ヶ谷区に隣接する南北に長い地区です。地区北部には鴨居駅があり、駅を中心に商店街、医療機関が密集しており、南側には丘陵状に住宅地が広がっています。駅周辺は平地ですが、他は起伏に富む地形となっています。

地域ケアプラザをはじめ、障がい者の地域作業所、通所施設など福祉施設が多くあります。

<主な関連施設>

最寄駅：鴨居駅（JR横浜線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：鴨居小学校、緑小学校、東鴨居中学校（東本郷地区と共有）

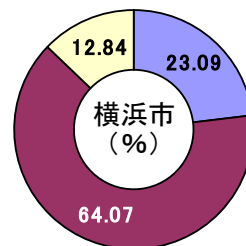
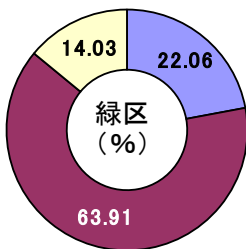
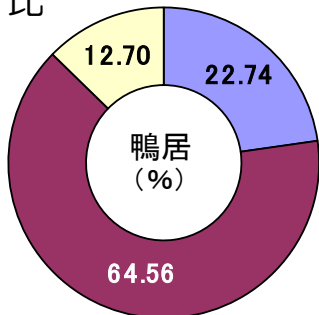
地域ケアプラザ等：横浜市鴨居地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

平成27年(2015年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15～64歳) □年少人口比率(0～14歳)



75歳～	1,425人
65～74歳	2,061人
15～64歳	9,896人
6～14歳	1,217人
0～5歳	730人
合計	15,329人

75歳～	17,774人
65～74歳	21,834人
15～64歳	114,752人
6～14歳	15,597人
0～5歳	9,603人
合計	179,560人

75歳～	397,977人
65～74歳	462,998人
15～64歳	2,388,957人
6～14歳	291,502人
0～5歳	187,470人
合計	3,728,904人

地区別計画推進策定委員会の開催

第1回

平成27年7月17日

19:00～20:40

鴨居中央会館

- ・第3期計画素案の検討
- ・今後の取組について意見交換

通信No.9発行

第2回

平成27年11月14日

19:00～20:30

鴨居中央会館

- ・第2期計画5か年振り返り
- ・第3期計画の確定

通信No.10発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成27年度地区別計画推進状況



鴨居地区



目標 『安心・安全・健康』のまちづくり
『つながり』を大切にした後継者の育成

平成27年度の主な取り組み

～『安全・安心・健康』のまちづくりのために～

災害発生時に備え、引き続き「黄色いリボン」、
「鴨居防災ささえあいカード」、「地域防災拠点3か
所の交流」の3事業の連携と充実に取り組みました。

防災訓練では、周囲に安否を知らせる「黄色いリボン」
の掲出による安否確認訓練を行った地域もあり、
災害時に地域で助け合うことができるよう平時から備
えています。

(写真：「黄色いリボン」と「鴨居防災ささえあいカード」)



(写真：「郷土芸能の獅子舞」の様子)

※今年から謝礼の目安を示すなど、利用しやすいよう工夫しました。

～地域での『つながり』を大切にした、
地域における後継者の育成のために～

郷土芸能継承のための取組の実施やお茶を
飲みながら交流する「いきいきサロン鴨居」、
夕方から開催しお酒を飲みながら話ができる
新しい社交場「夕どきサロン」を定期的
に開催することで、地域の居場所・つながりの場
づくりを行うとともに、後継者の育成に取り
組んでいます。

今後の取組

- ① 「防災ささえあいカード」や「黄色いリボン」を活用した安否確認の仕組みにつ
いて、災害時に機能する情報共有のあり方や、仕組みをよく知らない方に対して、
どのように周知し、活用してもらうか検討します。
- ② 地域で開催する様々なイベント等を企画・運営できる人材を育成するため、
負担を軽減し、楽しさを味わえるような地域活動へのかかわり方や役割分担
の仕方の工夫をします。



鴨居地区別計画推進策定委員会

鴨居地区別計画推進策定委員会
平成27年9月発行 No.9



鴨居地区別計画推進策定委員会通信

平成27年7月17日（金）19時から鴨居中央会館において、平成27年度第1回「みどりのわ・ささえ愛プラン鴨居地区別計画推進策定委員会」を開催しましたので、その内容を御紹介します。



～みどりのわ・ささえ愛プラン鴨居地区別計画～

誰もが身近な地域で安心して暮らし続けられる緑区を目指し、区民・事業者・行政が協働で取り組む鴨居地区の計画です。

今年度は第2期計画の最終年度にあたり、今までの活動を踏まえ、第3期計画を策定します。

第3期鴨居地区別計画素案（平成28～32年度）概要

目標1：『安全・安心・健康』のまちづくりのために

【具体的な取組】

- ・防災ささえあいカードを活用した安否確認の仕方や黄色いリボンの確認の仕方について、それぞれの地区や拠点で情報共有し、お互いに良いやり方を取り入れる工夫をします。等

目標2：地域での『つながり』を大切にし、地域における後継者を育成するために

【具体的な取組】

- ・各自治会で行っている鴨居の魅力を知ってもらえるような取組やイベントについて情報交換し、お互いの工夫やアイデアを共有します。
- ・地域の居場所・つながりの場づくりの取組を継続し、負担を軽減し楽しさを味わえる地域活動へのかかわり方・役割分担の工夫をします。等



第3期計画は、9月14日（月）～10月16日（金）に素案の公表及び意見公募を行い、平成28年3月に確定します。

【鴨居地区別計画推進策定委員】（順不同・敬称略、○委員長）

○板垣憲明	庄司登志子	岡本幸美	中川一人	加山友則	小宮山政行	作田豊彦
島田敏夫	佐藤恵子	椿山吉満	木村赳	狩野陽二	菅原喜勇勝	秋元秀夫
小池邦仁	岩岡正博	鈴木道子	中野隆	横田豊美	下畑輝夫	乗幡哲郎
織裳秀次	黒滝剛	柳沼良一	小原修	入原康		



委員から現状の課題や今までの取り組みについて話してもらいました。その結果、多くの委員から活発な意見が出されたので、一部を紹介します。



【目標1】「安全・安心・健康」のまちづくりのために

意見交換のポイント

- ・現状では、実際に災害が発生した場合に対応できるか心配である。
- ・防災ささえあいカード、黄色いリボンの活用の仕方について検討が必要ではないか。

主な意見

- 防災ささえあいカードについて
管理が厳重すぎるので、活用するために班長まで情報をおろす等、もっと広範囲で共有する必要がある。班の区割りも実情に合わせて変更してもいいのではないか。
災害時安否確認の仕組みについて周知をすすめる必要がある。
- 黄色いリボンについて
自治会は周知のために頑張っている。これからも活動の基盤は自治会だと思う。
まず全体で鴨居ルールを作り、地区別に推進していくべき。

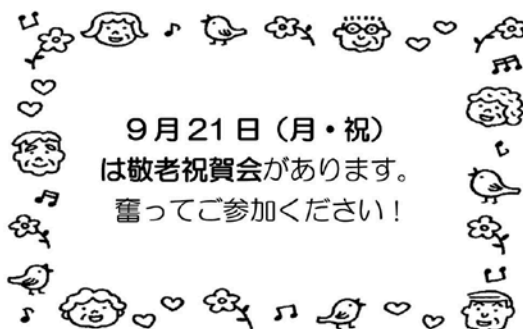
【目標2】地域での「つながり」を大切にし、地域における後継者を育成するために

意見交換のポイント

- ・鴨居ならではの地域資源を活用した行事を考えてはどうか。
- ・地域活動に参加する新しい人材を発掘する方法を考える必要がある。

主な意見

- 交流イベントについて
・健康づくりへの関心を高め、ウォーキングイベントや健康チェックなどの各種イベントの参加者を増やしていきたい。
- ・人材発掘のために、イベントの担い手の公募など新たな手法を検討してみてもどうか。
- ・「いきいきサロン鴨居」や「タどきサロン」などの地域の居場所・つながりの場づくりの取組を継続していきたい。



次回の鴨居地区別計画推進策定委員会は
11月14日(土)です

【連絡先】

鴨居地区別計画推進策定委員会
事務局 TEL: 930-2246
FAX: 930-2255
緑区 戸籍課長



鴨居地区別計画推進策定委員会
平成28年1月発行 No.10

鴨居地区別計画推進策定委員会通信

第3期鴨居地区別計画が確定しました！！

誰もが身近な地域で安心して暮らし続けられる緑区を目指し、
区民・事業者・行政が協働で取り組む鴨居地区の計画です。

目標1 「安全・安心・健康」のまちづくりのために

- 鴨居防災ささえあいカード※1や黄色いリボン※2を、実際に使える仕組みを考えていきます。
- 自治会への加入率向上と災害時安否確認の仕組みについて周知をすすめます。
- 健康づくりへの関心を高め、各種イベントの参加者を増やします。

※1 鴨居防災ささえあいカード
隣近所の助け合いや支援を必要とする要援護者の方々を把握して、災害時に備えます。

※2 黄色いリボン
災害時に「我が家は大丈夫！」と周囲に知らせ、近隣での助け合いや安全確保につなげます。

目標2 地域での『つながり』を大切に、 地域における後継者を育成するために

- 各自治会で行っている鴨居の魅力を知ってもらえるような取組やイベントについて情報交換し、お互いの工夫やアイデアを共有します。
- 地域の居場所・つながりの場づくりの取組を継続し、負担を軽減し楽しさを味わえる地域活動へのかかわり方・役割分担の工夫をします。等

【鴨居地区別計画推進策定委員】（順不同・敬称略、○委員長）

○板垣憲明	庄司登志子	岡本幸美	中川一人	加山友則	小宮山政行	作田豊彦
島田敏夫	佐藤恵子	椿山吉満	木村赳	狩野陽二	菅原喜勇勝	秋元秀夫
小池邦仁	岩岡正博	鈴木道子	中野隆	横田豊美	下畑輝夫	葉幡哲郎
織裳秀次	黒滝剛	柳沼良一	小原修	入原康		

平成27年11月14日に
27年度第2回鴨居地区別計画推進委員会が行われました。
防災ささえあいカードと黄色いリボンの活用方法について話し合いました。

話し合いのポイント

- ① 防災ささえあいカードの情報を、どの範囲の人たちまで共有するか
- ② 黄色いリボンを知らない人たちが増えている中で、効果的に活用するための方法について

当日の意見をいくつかご紹介します

鴨居防災ささえあいカード

ささえあいカードは、内容を平易にして情報共有したい。記載する内容について検討をして、本人の了承を得ることが必要ではないか。

ささえあいカードの活用の手引き、マニュアルを作成して、各自治会、班長と共有したい。



班長は短期間で変わることを考えると厳しい。理事までの共有が現実的ではないか。



黄色いリボン

訓練日程を増やしたほうがよい。

年々掲示率が低下している。転居者に渡すなど、普及活動が必要。

取組を知っている人、知らない人の差が大きい。訓練は年1回程度がよい。

誰が、いつ、どのように動くのか具体的な手引きがあるとよい。



今後意見を踏まえて進めていきます。
第3期みどりのわ・ささえ愛プランは
3月頃に公表予定です！

【連絡先】

鴨居地区別計画推進策定委員会
事務局 TEL：930-2246
FAX：930-2255
緑区 戸籍課長